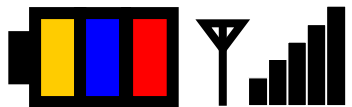




"Always On Your Side"

株式会社ザッパラス
2008年4月期 第1四半期 決算説明資料

東京証券取引所マザーズ :3770



Chapter 1 2008年4月期第1四半期決算の概況 2

Chapter 2 セグメント別業績の概況 13

Chapter 3 2008年4月期 業績の見通し 24



Chapter 1 2008年4月期第1四半期決算の概況



2008年4月期第1四半期 業績トピックス



連結業績

売上高	1,928百万円	17.9%増（前年同期比）
営業利益	452百万円	30.5%増（ ” ）
経常利益	450百万円	30.0%増（ ” ）
当期純利益	213百万円	23.3%増（ ” ）

デジタル コンテンツ 事業

モバイルサイト21サイト・PCサイト8サイトを新規投入

1Q期末サイト数	319サイト	24サイト増（前期末比）
有料コンテンツ会員数	162.4万人	11.8万人増（前期末比）

コマース 関連事業

- 携帯電話販売の収益化は途上にあるものの、モバイルコマースにおける収益構造の改善が順調に進捗したことにより、営業損失が大幅に減少

その他の 事業

- 5月28日よりYahoo! JAPANと協業で、モバイル版Yahoo!占いのコンテンツ提供開始



2008年4月期 第1四半期

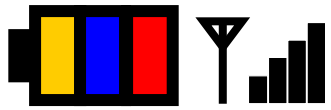
連結損益計算書（四半期）



前年同期と比較し、売上高17.9%増、営業利益30.5%増の増収増益となる。

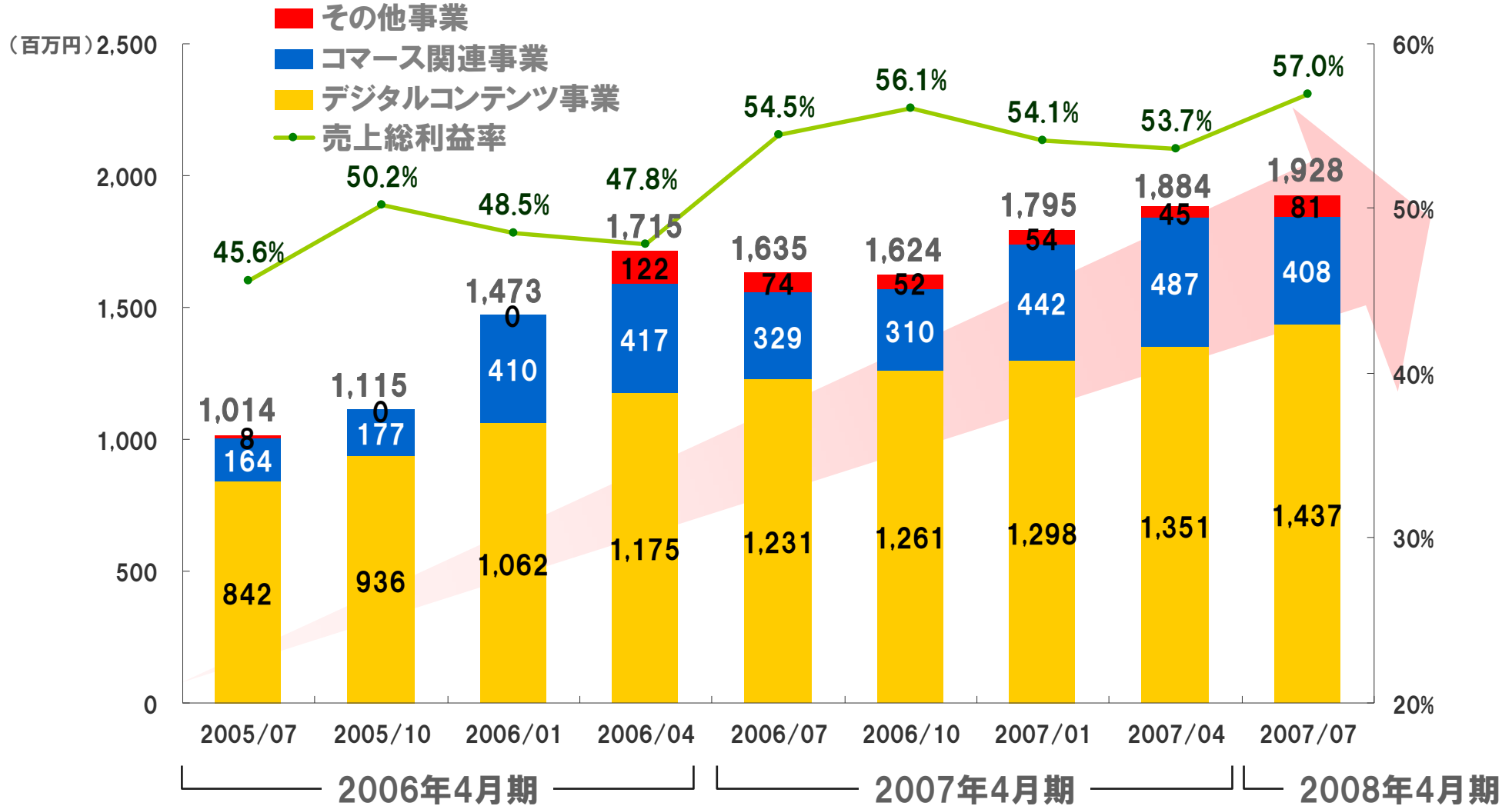
	2008年4月期 1Q		2007年4月期 1Q		増減率		2007年4月期 4Q	
	金額	(%)	金額	(%)	(%)	ポイント	金額	(%)
売上高	1,928	100.0	1,635	100.0	17.9	—	1,884	100.0
売上総利益	1,098	57.0	890	54.5	23.3	2.5 pts	1,010	53.7
販売管理費	646	33.5	543	33.3	18.8	0.2 pts	781	41.5
営業利益	452	23.5	346	21.2	30.5	2.3 pts	229	12.2
経常利益	450	23.4	346	21.2	30.0	2.2 pts	229	12.2
当期純利益	213	11.1	172	10.6	23.3	0.5 pts	119	6.3

(百万円)

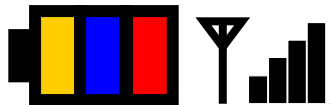


連結売上高の推移(四半期毎)

当第1四半期の売上高は1,928百万円。前年同期比17.9%増加。
売上総利益率は前年同期と比較し2.5ポイント上昇。

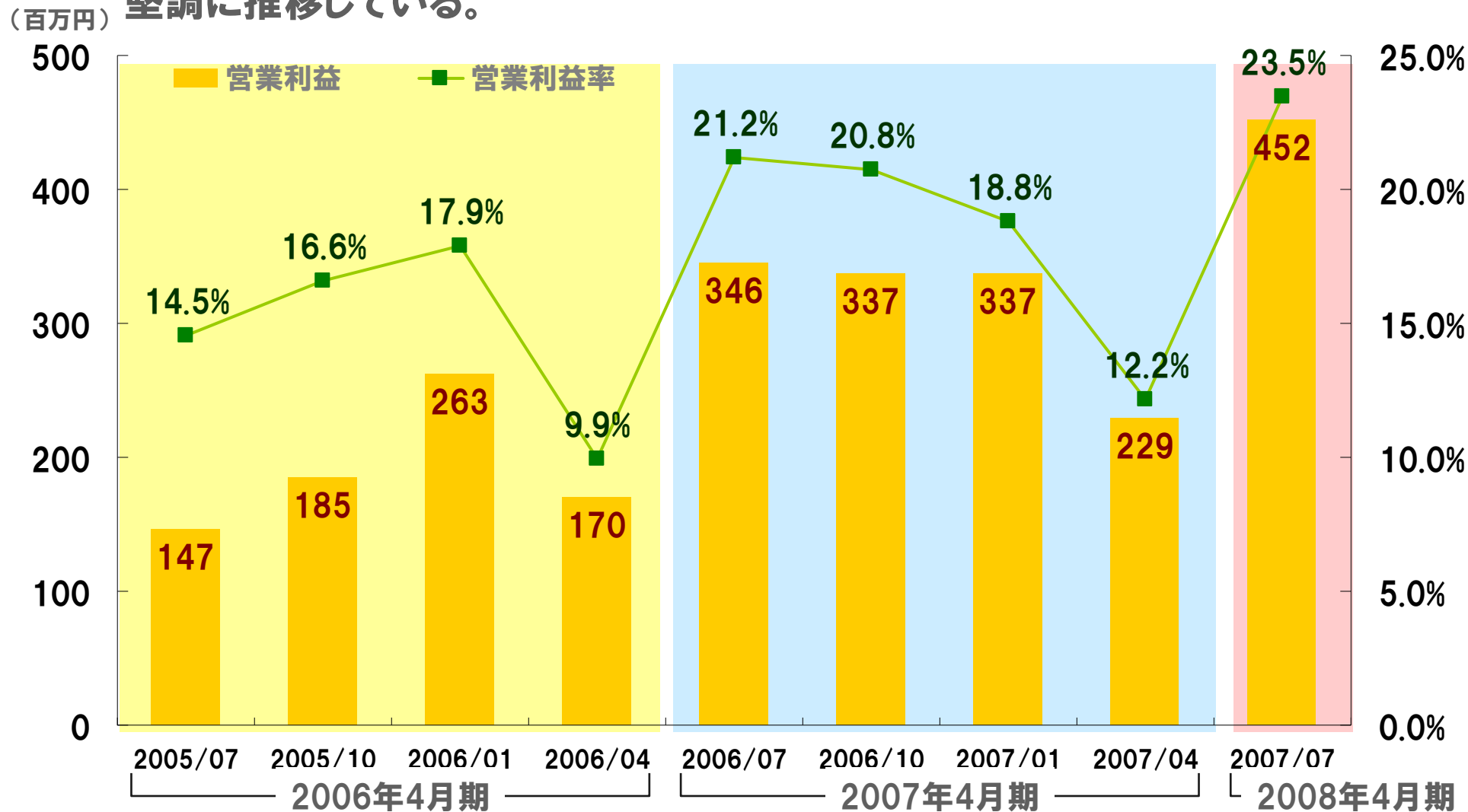


※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。

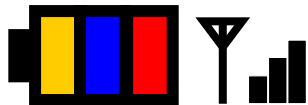


連結営業利益の推移(四半期毎)

連結営業利益は452百万円(前年同期比105百万円(30.5%)増)となり、
堅調に推移している。

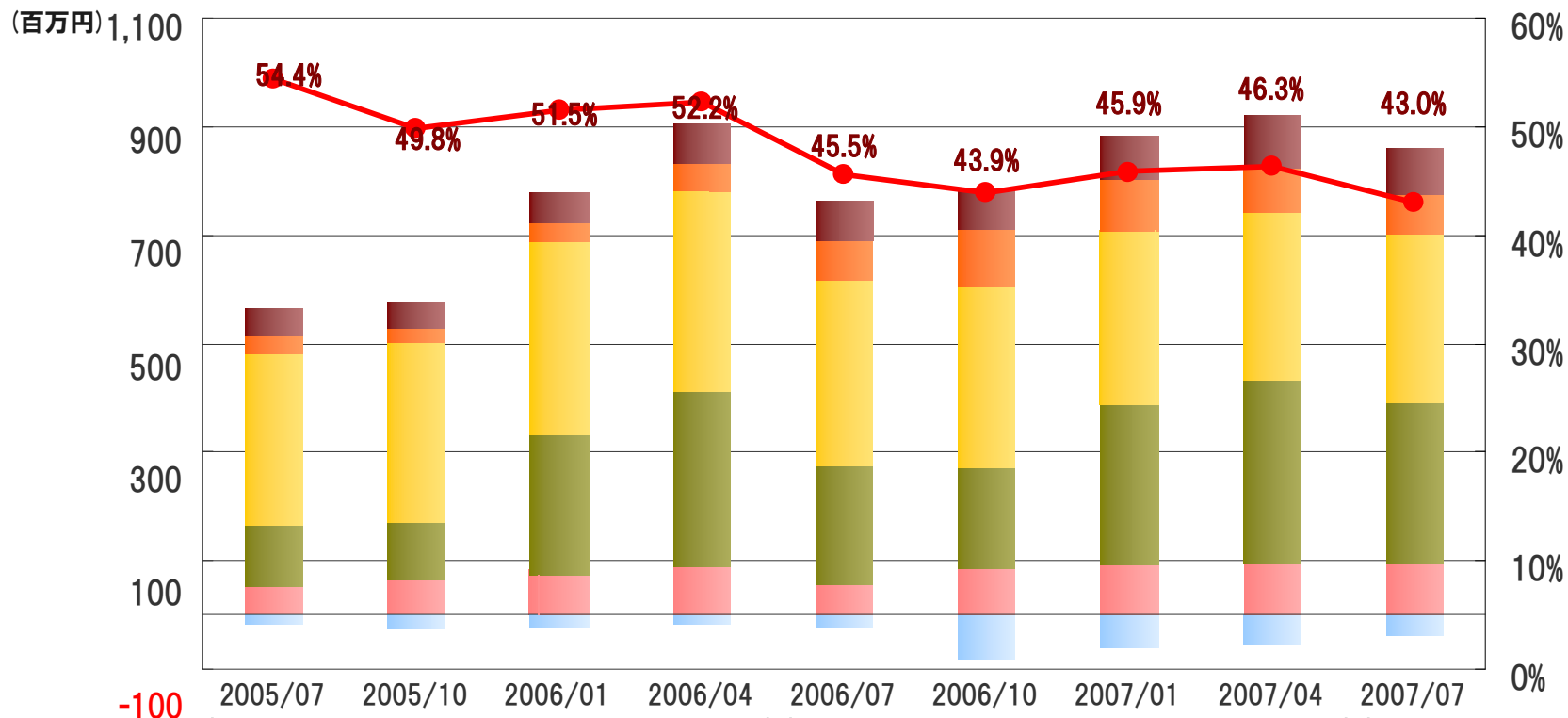


※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。



連結売上原価の推移(四半期毎)

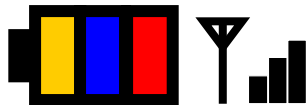
売上原価率は引き続き逡減の傾向にある。利益率の高い自社開発コンテンツの安定的な供給により、当社グループ全体の原価率を押し下げている。



	2006年4月期				2007年4月期				2008年4月期
● 労務費	50	47	54	73	73	78	77	95	84
■ 外注費	34	28	37	54	73	106	95	86	77
■ ロイヤリティ	321	334	355	371	345	333	322	311	313
■ 商品原価	110	105	261	323	221	188	297	341	297
■ その他経費	53	66	74	89	55	86	92	93	94
■ 他勘定振替	-17	-27	-24	-17	-24	-81	-61	-55	-38
● 売上原価率	54.4%	49.8%	51.5%	52.2%	45.5%	43.9%	45.9%	46.3%	43.0%

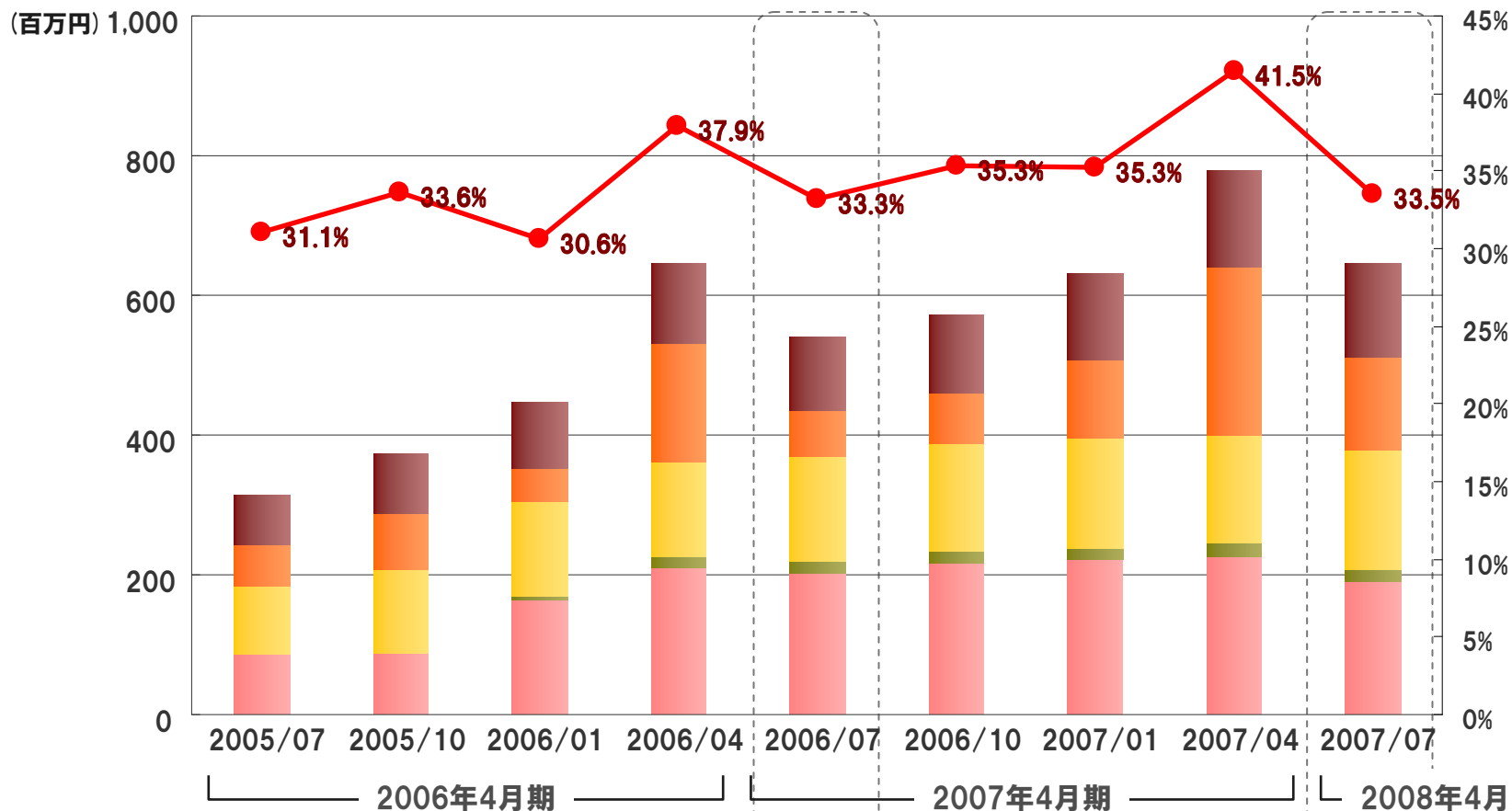
※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。

▲2.5ポイント



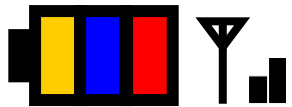
連結販売管理費の推移(四半期毎)

売上高に対する販売管理費の比率はほぼ一定水準。広告宣伝費については、前年同期比と比較し2.8ポイント(67百万円)増加させており、収益の増加に効果が出ている。



	2006年4月期				2007年4月期				2008年4月期
人件費	70	85	95	115	106	113	123	138	135
広告宣伝費	60	80	48	168	65	71	113	240	132
回収代行手数料	98	120	137	137	151	154	156	156	171
のれん償却額	0	0	3	17	17	17	18	18	18
その他経費	86	88	165	209	202	217	221	227	190
販売管理費比率	31.1%	33.6%	30.6%	37.9%	33.3%	35.3%	35.3%	41.5%	33.5%

※ 2005/10期までは単体決算、2006/01以降は連結決算となっております。

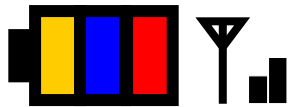


連結貸借対照表

株式会社アレス・アンド・マーキュリー株式の売却に伴いのれんが97百万円減少。
負債の減少額は法人税等の支払によるもの。

(百万円)

	2007/7末		2007/4末		増減額
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
流動資産	4,043	76.3	4,098	74.4	▲54
固定資産	1,256	23.7	1,410	25.6	▲154
有形固定資産	147	2.8	150	2.7	▲2
無形固定資産	829	15.6	982	17.9	▲152
のれん	642	12.1	792	14.4	▲149
その他	187	3.5	190	3.5	▲2
投資その他の資産	278	5.3	278	5.0	—
資産合計	5,299	100.0	5,508	100.0	▲209
負債合計	1,137	21.5	1,388	25.2	▲251
資本合計	4,162	78.5	4,119	74.8	42
負債・資本合計	5,299	100.0	5,508	100.0	▲209



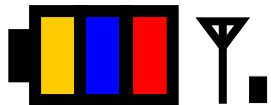
2008年4月期 第1四半期 キャッシュ・フロー計算書



税金等調整前当期純利益を409百万円計上しているものの、法人税等や配当金の支払があったため、資金は67百万円の減少となった。

(百万円)

	2008年4月期 第1四半期	2007年4月期 第1四半期	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	▲13	138	税金等調整前 四半期純利益の計上 409 法人税等の支払額 ▲427
投資活動による キャッシュ・フロー	81	▲94	子会社株式の売却 120 有形固定資産の取得 ▲12 無形固定資産の取得 ▲35
財務活動による キャッシュ・フロー	▲135	▲90	配当金の支払 ▲147
現金及び現金 同等物の増減	▲67	▲46	
現金及び現金 同等物の期末残高	2,374	1,924	



2008年4月期 第1四半期 連結子会社2社の概況

ジープラスは、昨年度に出店した店舗における営業基盤の安定化に努めており、早期での収益貢献を目指す。

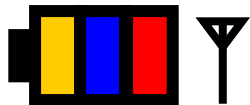
アレス・アンド・マーキュリーは、のれん償却額を考慮しても利益に貢献。

(百万円)

	売上高	営業損益	のれん 償却額
株式会社ジープラス	240	▲19	37 ※1
株式会社アレス・ アンド・マーキュリー	75	37	14

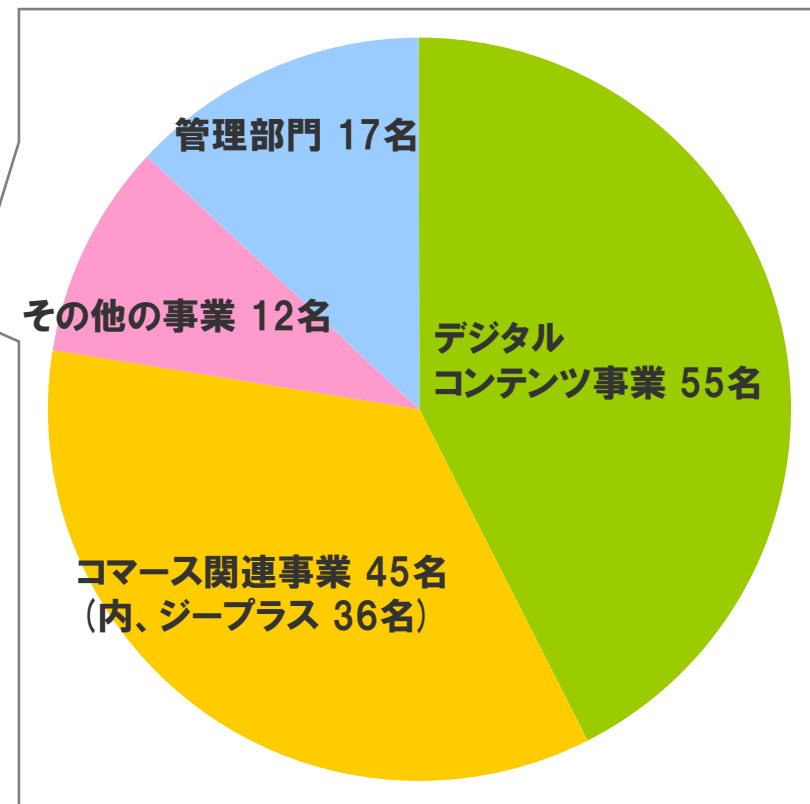
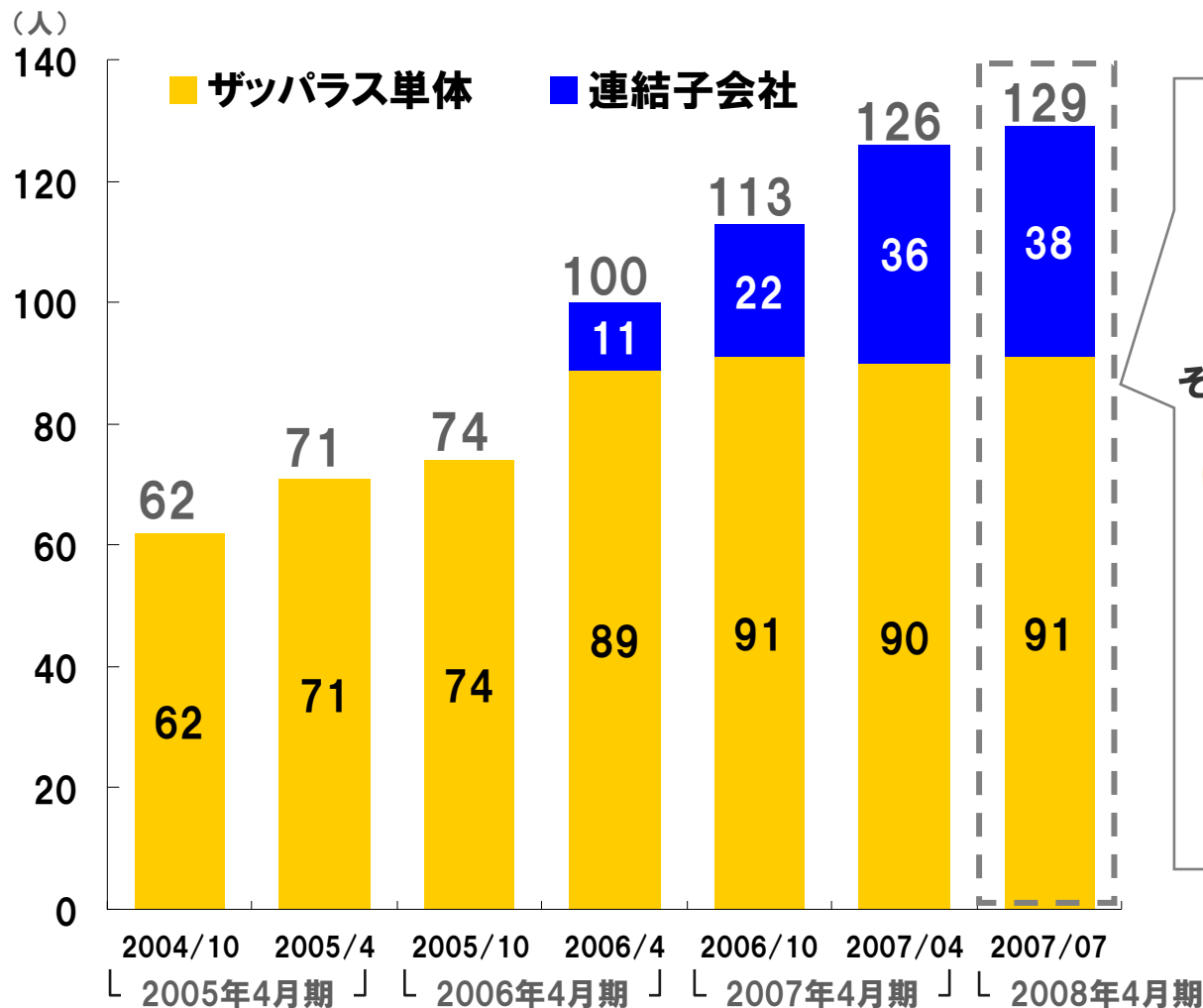
※1 当連結会計期間において減損損失34百万円を計上しており、当該金額を含んでおります。

※2 連結相殺前の内部資料に基づいております。

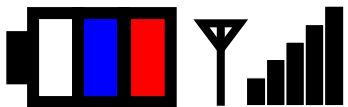


連結従業員数の推移

ザッパラスの従業員数は、ほぼ同水準で推移。ジープラスにおいては携帯電話販売ショップの新規出店に伴ない店舗販売員を増員。



※ 臨時雇用従業員は除いております。

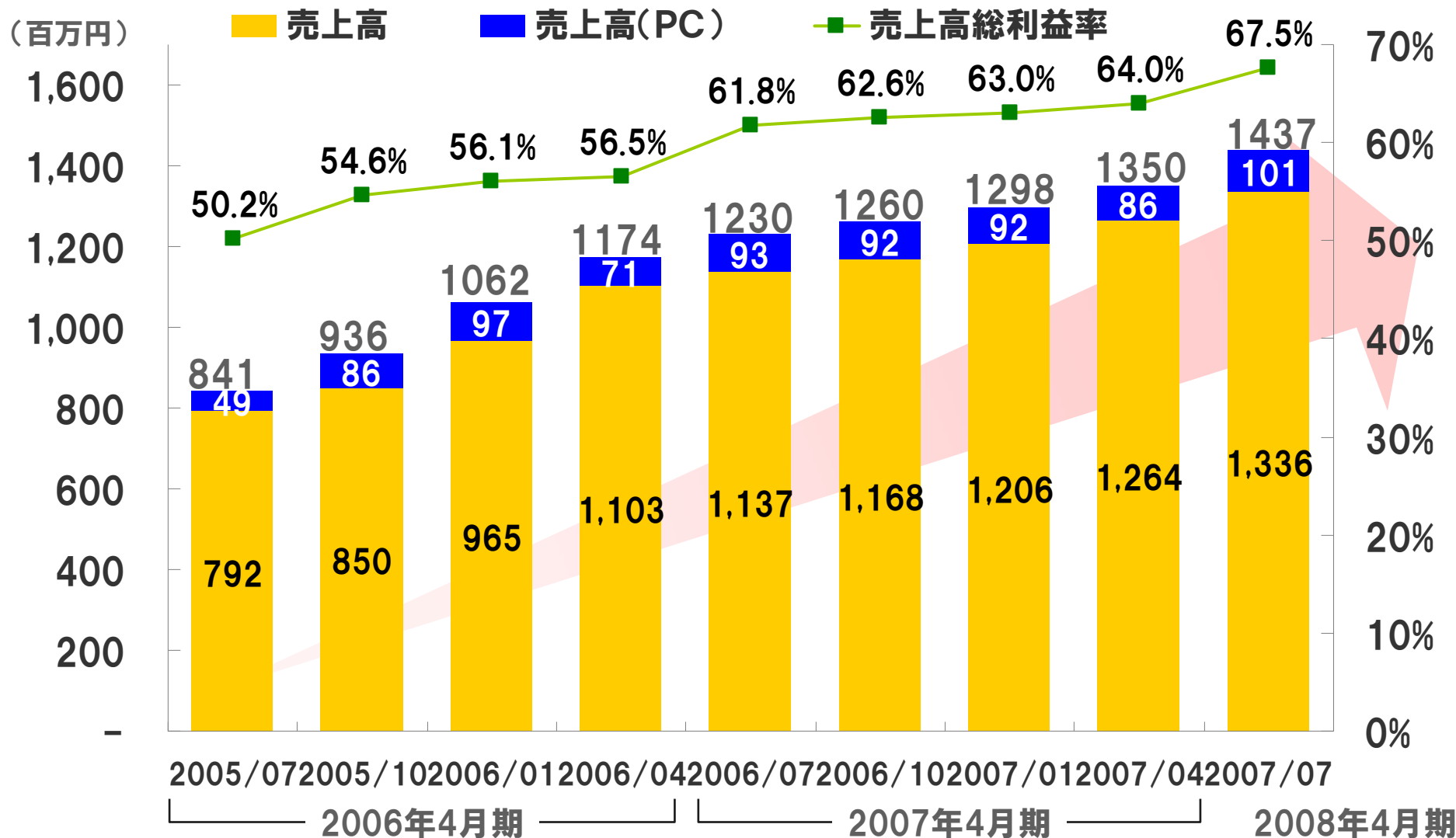


Chapter 2 セグメント別業績の概況



売上高推移(四半期毎) ~デジタルコンテンツ事業

堅調に売上高が増加している(前年同期比17.9%増)。
新規サイトを29投入し、合計でモバイル向け221サイト、PC向け98サイトに。



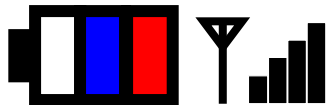


デジタルコンテンツ事業の主な費目

固定費である労務費、減価償却費が売上高に対して低水準(8.7%)で推移。
強固な利益体質が当社の強みである。

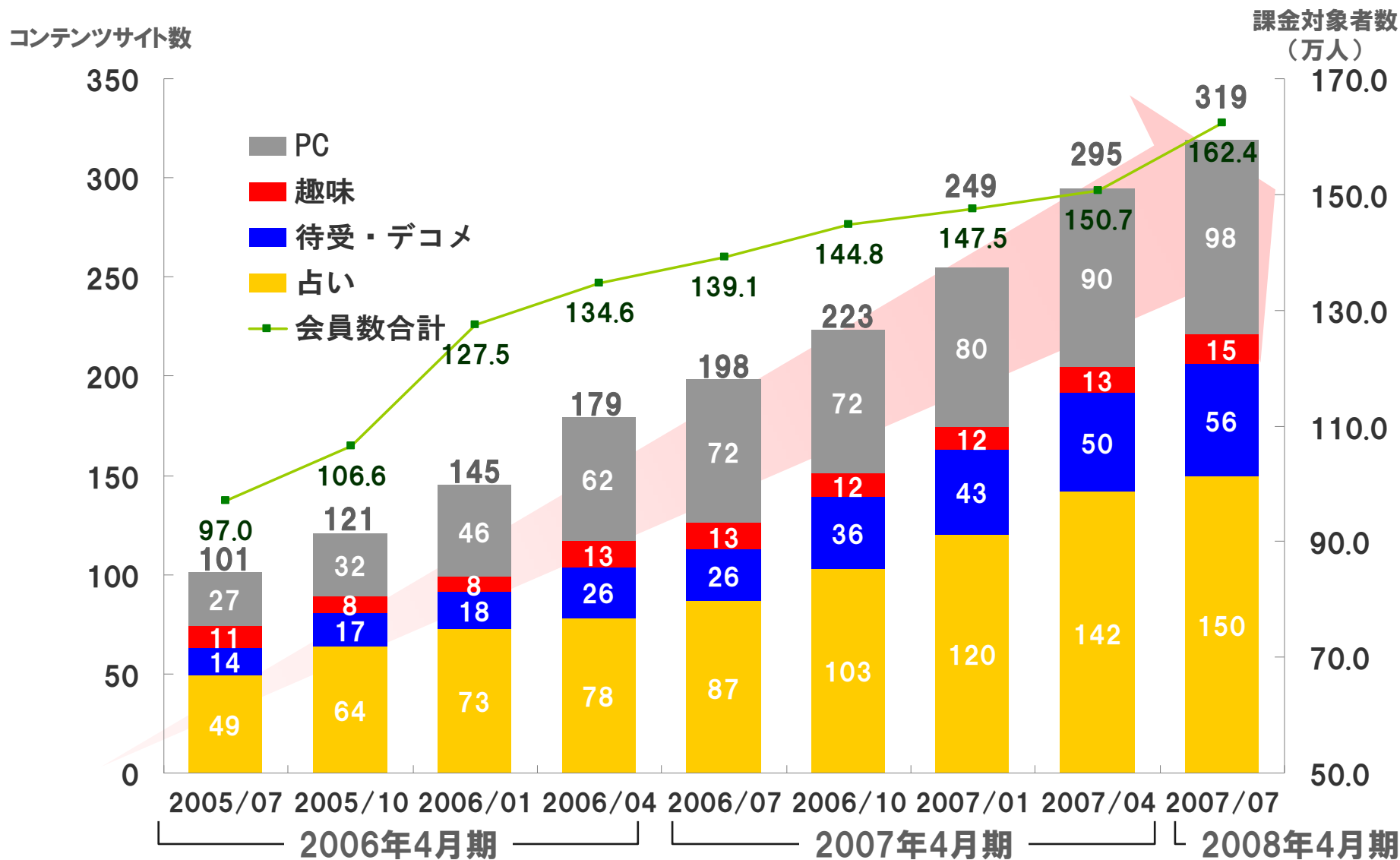
(2008年4月期1Q)

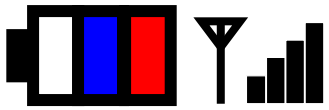
費目	金額	対売上比率
労務費	96百万円	6.7%
ロイヤリティ	313百万円	21.8%
外注費	54百万円	3.8%
減価償却費	28百万円	2.0%
回収代行手数料	171百万円	11.9%
広告宣伝費	124百万円	8.7%
その他	72百万円	5.0%



有料コンテンツ会員数の推移

有料コンテンツ会員162.4万人の顧客に対して319サイトを提供





2008年4月期第1四半期 投入サイト

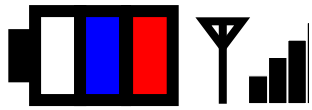
	コンテンツ名	キャリア・ISP
よこ	選ばれる女	[E]
	3ヵ月後の未来	[E] [Z]
	前世療法	[E] [Z] [Y!] Kartel
	大人の事情	[Z] [Y!] Kartel
	横浜中華街の女仙	[Z] [Y!] Kartel
	エジプト占星術	[Y!] Kartel
	大人のカラダ	[Z]
趣味	大人の遊び場	[Z] [Y!] Kartel
待受・デコメ	デコメジョーカー	[E]
	ママデコ	[Z]
	かわいく★メール	[Y!] Kartel
	ふたりのラブメール	[Z] [Y!] Kartel
	I LOVEファッションデコメ	[Z] [Y!] Kartel
PC	京都八坂の母	[PC]
	比叡山の守母	[PC]
	オリエンタル占星術	[PC]
	カモワン・タロット	[PC]
	銀座の父	[PC]

当四半期投入の人気サイト

YAHOOランキング1位



※赤字は当四半期の新規投入サイト



占いコンテンツランキング



当社は占いカテゴリの上位ランキングにおいて、大半のシェアを占めている。
今後も高品質なコンテンツを提供していくことにより、上位占有率を高めていく。

NTTドコモ メニューリスト 占いカテゴリのランキング (2007年9月5日現在)

枠は当社が提供しているコンテンツ

- 待受画面/フレーム
- きせかえツール
- ゲーム
- 占い/診断**
- スポーツ
- 趣味/娯楽
- 音楽/映画/アーティスト
- 芸能/グラフィック/笑い

NTTドコモ
 メニューリスト
(FOMA)

①西洋占い

- 無料★占い**
- 恋愛の神様DX
- ★鏡リュウジ★
- 宿命と予言**
- 運命の恋占い
- Disney占い
- 姓名の神秘**
- 恋する遺伝子**
- 3ヶ月後の未来**
- 原宿の母★タロット**

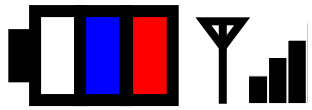
②東洋占い

- 細木和子六星占術
- 開運★無料占い**
- 究極の姓名判断**
- 新宿の母
- 直居ユミリー恋愛 風水
- 下ヨシ子流生命
- 石田千尋**
- 中国四大奥義
- 安斎流開運鑑定**
- 姓名相性チェッカー**

③診断・心理テスト

- ☆江原啓之☆
- 無料★心理テスト**
- 開運 夢診断
- 香山リカ** セラピー
- あなたの値段？
- 本音 診断
- 前世療法**
- 男心の本音と嘘**
- 究極の恋愛科学**
- モテ女** 診断

※利用者数順にランキングが決定しております。集計期間(6/1~6/30)

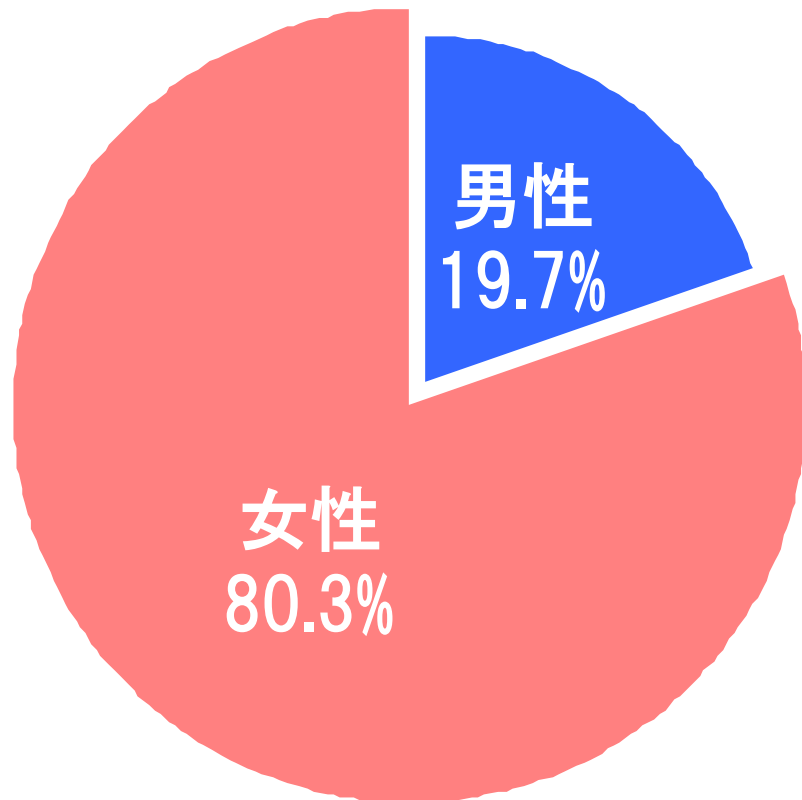


当社コンテンツ会員の属性

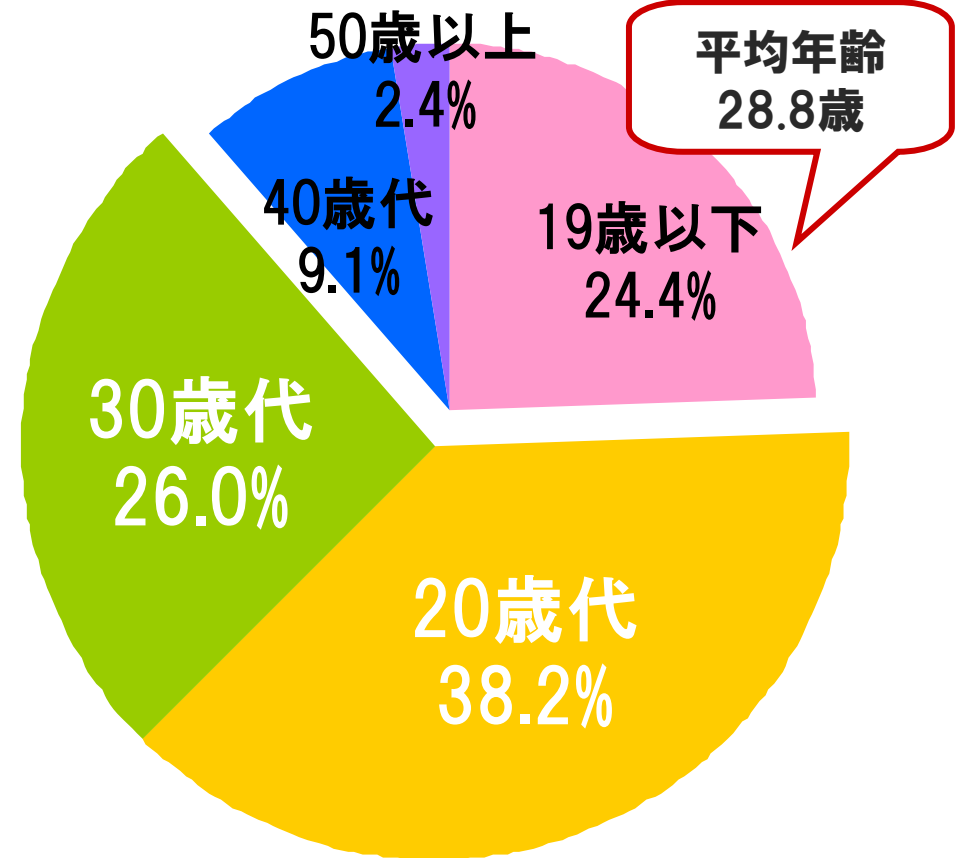


当社が保有する会員は、F1層(20~30代の女性)が大半を占めている。

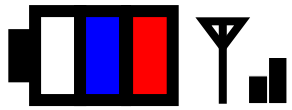
性別構成



年齢別構成



当社が提供する主要なデジタルコンテンツ(有料、無料とも)の会員属性(2007年7月31日時点)

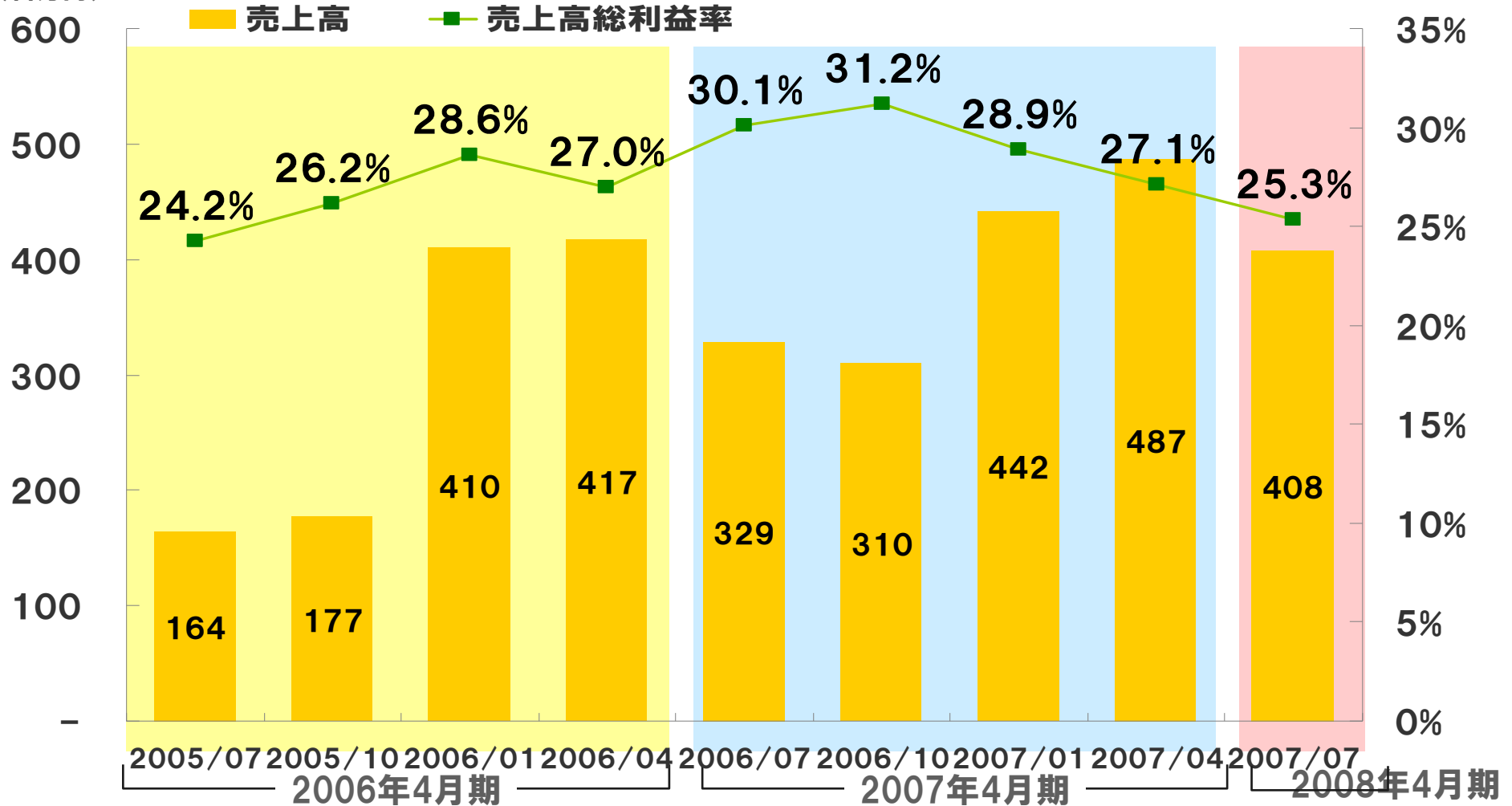


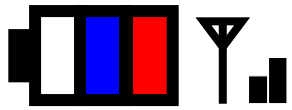
売上高推移(四半期毎) ~コマース関連事業



前年同期比で24.0%の増収。売上総利益率はモバイルコマースが36.1%、携帯電話販売で17.9%となる。

売上高
(百万円)



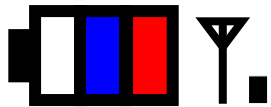


コマース関連事業の主な費目

営業利益を向上させることを大命題ととらえる。
2008年4月期は、売上原価率の低減をはかり、利益体質を更に強化する。

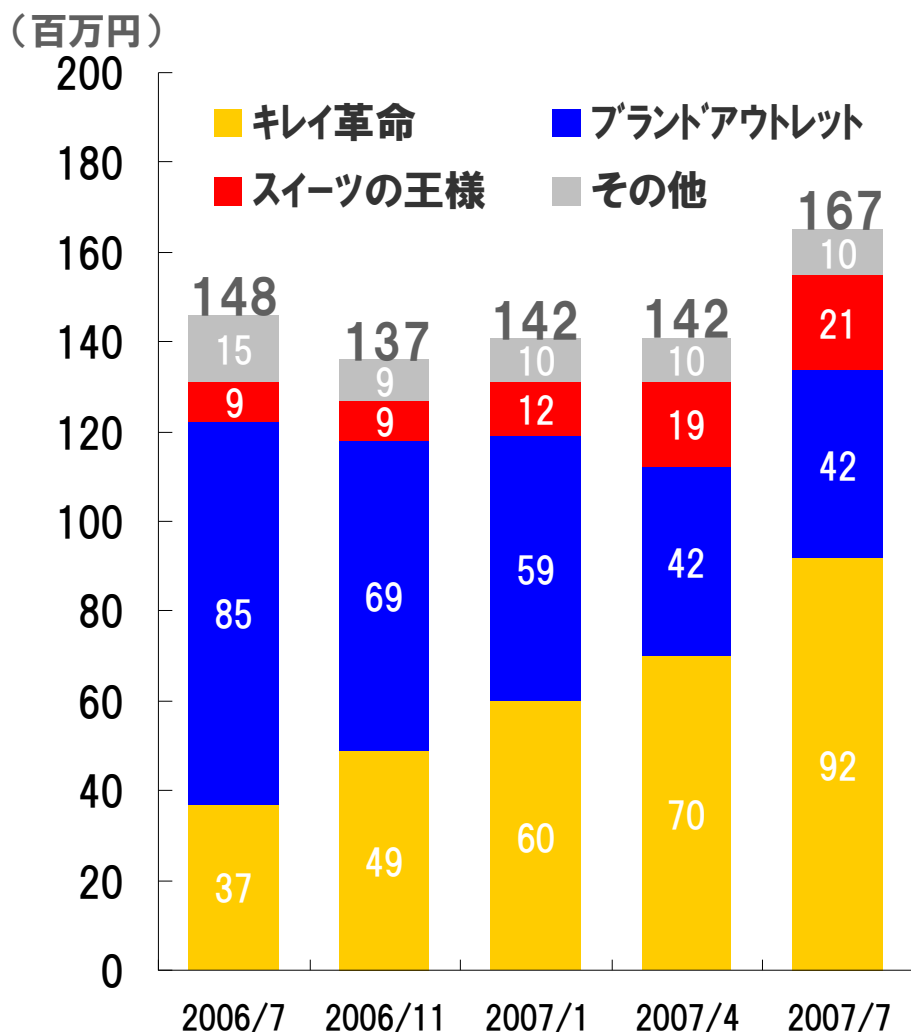
(2008年4月期1Q)

費目	金額	対売上比率
商品原価	283百万円	69.3%
人件費	48百万円	12.0%
広告宣伝費	6百万円	1.5%
業務委託費	7百万円	1.8%
支払手数料	8百万円	2.1%
荷造運搬費	20百万円	5.1%
減価償却費	5百万円	1.4%
その他	33百万円	8.2%



モバイルコマースの主なサイト

主要ショッピングサイトの売上高推移 (四半期毎)



主要ショッピングサイトと販売商品の一例

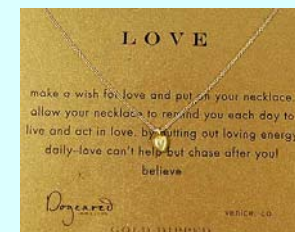
スイーツの王様

お菓子、ケーキなど



ブランドアウトレット

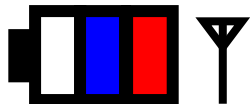
ブランドバッグ、アクセサリなど



キレイ革命

コスメ、ダイエットサプリなど





コマース関連事業における内訳

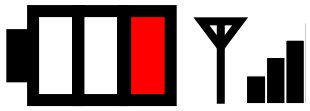
● モバイルコマース事業

	2007年4月期 第1四半期	2007年4月期 第4四半期	2008年4月期 第1四半期	TOPICS
売上高	148百万円	142百万円	167百万円	商品原価率の低減と、売上拡大に注力し、増収増益を達成。
営業損益	▲27百万円	1百万円	20百万円	

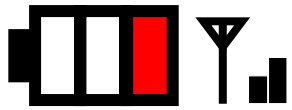
● 携帯電話販売等(ジープラス)

	2007年4月期 第1四半期	2007年4月期 第4四半期	2008年4月期 第1四半期	TOPICS
売上高	180百万円	343百万円	240百万円	既存店舗での営業基盤の安定化に注力。
営業損益	▲3百万円	▲11百万円	▲19百万円	

※本データは、管理費用配賦前および連結相殺前の内部資料に基づいております。



Chapter 3 2008年4月期 業績の見通し



業績見通しと進捗

通期の見込みに対して売上・利益ともに順調に推移。
利益面は先行して進捗している。

(百万円)

	2008年4月期 第1四半期		2008年4月期 通期予想		進捗率
	金額	(%)	金額	(%)	(%)
売上高	1,928	100.0	7,637	100.0	25.2
営業利益	452	23.5	1,421	18.6	31.7
経常利益	450	23.3	1,451	18.9	31.0
当期純利益	213	11.1	801	10.4	26.6

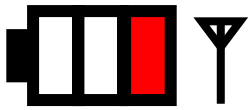


業績見通しと進捗(セグメント別)

各セグメントともに売上高は計画通りに推移している。
「その他の事業」および「消去又は全社」においてコストが抑え目となった。

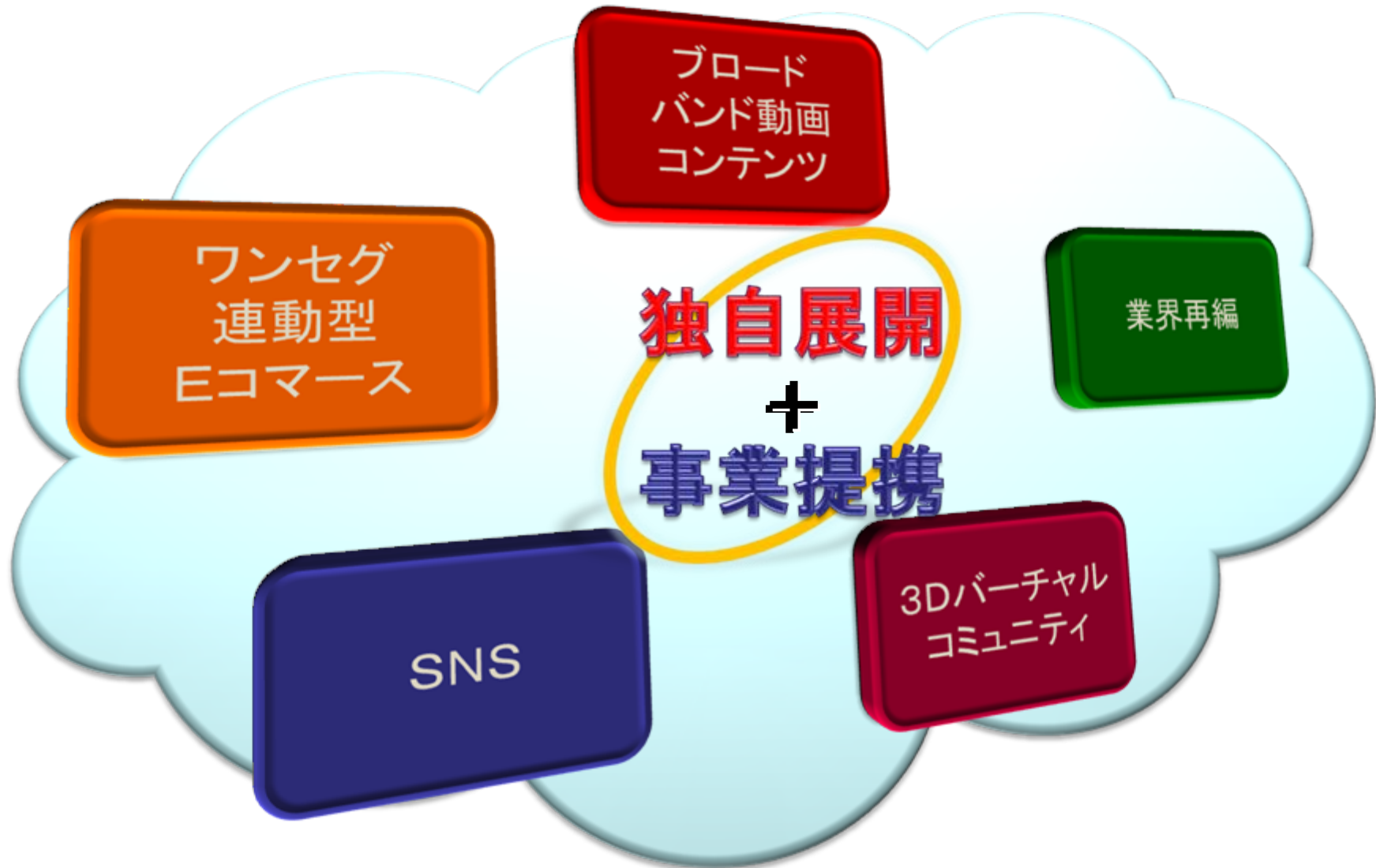
(百万円)

		2008年4月期 第1四半期		2008年4月期 通期予想		進捗率
		金額	(%)	金額	(%)	
売上高	デジタルコンテンツ	1,437	74.6	5,576	73.0	25.8
	コマース	408	21.2	1,749	22.9	23.4
	その他	81	4.2	312	4.1	26.1
	全社計	1,928	100.0	7,637	100.0	25.2
営業利益	デジタルコンテンツ	577	—	2,142	—	27.0
	コマース	▲5	—	▲24	—	22.4
	その他	▲5	—	▲42	—	12.8
	消去又は全社	▲114	—	▲655	—	17.5
	全社計	450	23.3	1,421	18.9	31.8



今後の成長戦略

会員資産とマーケティングノウハウを活かして事業提携等により展開を加速





本資料に含まれている業績予想等、過去の実績以外の記述については、発表日において当社が社内機密的に設定している経営計画ならびに入手可能な情報、将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定等を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。